

2021（令和3）年度 入学試験範囲について

新型コロナウイルス感染拡大に伴う休校措置により、学習機会が失われたことによる試験範囲の配慮について、本校は以下の通りと致します。

【国語】

中学3年次配当の漢字は、書き取り問題には出題しません。

【数学】

三平方の定理に関しては、直角三角形の斜辺の長さ c と、他の2辺の長さ a 、 b について、 $a^2 + b^2 = c^2$ が成り立つことを提示した上で、問題を設定します。

【英語】

関係代名詞そのものを問うことは致しません。

【理科】

「科学技術と人間」「自然と人間」を出題範囲から除外致します。

【社会】

今までも、入試時点で中学校によっては公民分野の未学習分野があり、それを前提として問題を作成していました。そのため、今回も、教科書をよく読み、過去問題を解いていれば既習、未習の問題はないと判断致しました。来年度入試において、過去の問題の傾向を変えることは致しませんので、教科書、過去問題を併せて学習し、入試に臨んで下さい。

上記の通り、今般のコロナ禍による入試範囲に関しては、一定の配慮を行いますが、一方で本校への通学者は、広域（最大は一都五県程度）に及ぶことから、ある地域に合わせて配慮を設定することはかえって公平さを欠くことにもつながります。その点を鑑み、最大公約数的な措置として、以上のように範囲を削減致しました。

大変な状況ではありますが、本校は中央大学への附属校であることから、中央大学への進学を見据えて、中学時代の学力もしっかりと身につけてほしいと考えており、削減部分も疎かにすることなく、過去問題集を解き、教科書によって自学自習に励んで実力を身につけることを期待しています。